



各務原市社会福祉協議会

# 尾崎社協だより

No.62

平成28年5月15日発行

尾崎地区社会福祉協議会

発行:深田宏一

「ふつらのくあしを、あわせに」  
 去年度からの念願であったミニサロンを開設できましたことは、会員の皆様のご理解とご協力のおかげだと厚く感謝しております。

このミニサロンは、大勢の方々何気なくふらっと立ち寄って楽しんでいただける雰囲気があると肝に銘じて、努力を重ねてまいります。ミニサロンの運営について、これからも忌憚のないご意見を聞かせてくださることを期待しております。

親子サロン「プットマト」などの子育て支援についても、必要性は強く感じています。正しいところ、ウハウウの蓄積も少なく、どのような活動をしたらよいか全く見当がつかないのが現状です。なにかよいアイデアがございましたら、是非お知恵を拝借できれば幸いです。

さてここで、先般伊勢神宮に参拝する機会がありました。その際、心に染みた体験を取り上げてみたいと思います。

参道で嬉しそうに、ころころと非常に快く響く女性の声に、ついつい誘わ

**母子の  
エピソード**

尾崎地区社会福祉協議会  
会長 深田 宏一

「ねえ、ぼく、神さまに何を願うの、…、アンパン、…、そっだ、ぼく、アンパンマンがいるなら会えるといひね。神さまにアンパンマンにいつか会えるようお願ひしようね、そうしようね、ねえ…」とまあこのような内容でありました。

母親の幼子に対する愛情のこもる優しい言葉が、からだに響き、ぱいあふれ出ているのがはつきり伝わってきて、私をいたく感激させました。

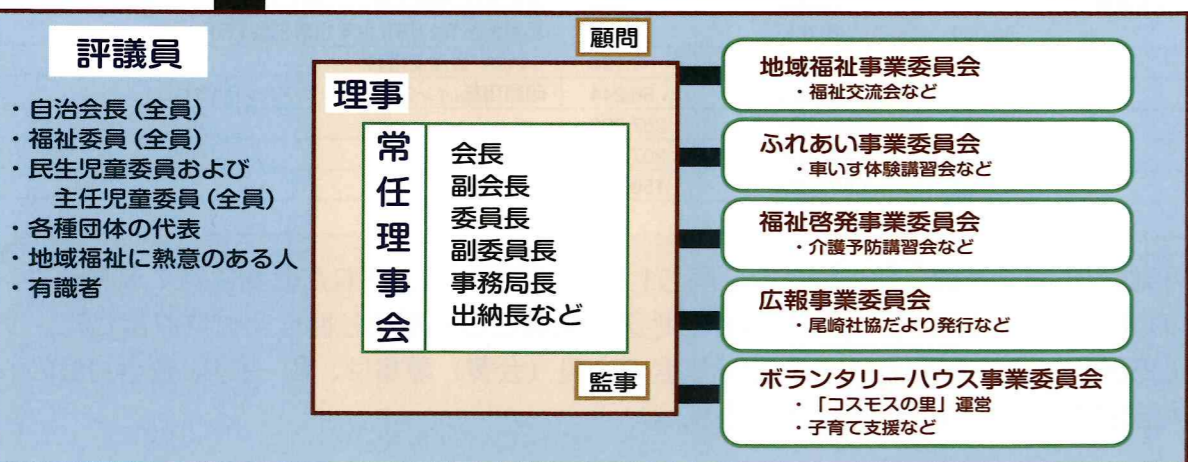
時には周囲に心地よい空気を醸し出す天性の人がいますが、このような素敵な親子に会えたのは、お伊勢さんの最大の贈り物だと私は感謝しました。

子供と母親の心地よい会話の情景から、奇しくも市社協の「ゴマーク」が、このような母親の子に対する強い絆を願って採用されたのではないかと思えます。

れ、申しわけないと思いつつも、しばらくの間耳を傾けました。それは父親に肩車してもらった子供に、身重の母親が語りかける言葉でした。

## 尾崎地区社会福祉協議会

会員(各世帯) 会費は一口500円/年



「ふつらのくあしを、あわせに」  
 わせに「と」の気持ちを込めて、新年度のあいさつに代えさせていただきます。

「ささえて ささえられて みんなが主役のまちづくり」

## 尾崎地区社協 28年度 役員一覧

顧問	曾我 満	尾崎自治会連合会長			
役職	氏名	委員会	所属		
会長	深田 宏一 *		推薦		
副会長	大里 春義		推薦		
副会長	武藤 太次		北4	長	
副会長	池田 龍彦 *	推	民生		
常任	後藤 哲夫	広報 長	推薦		
常任	今村 守男	広報 副	推薦		
常任	野口めぐみ	啓発 長	西1-1	長	
常任	吉田 亘	啓発 副	北5	長	
常任	足立利津子 *	ふれ 長	推薦		
常任	後藤 三郎	ふれ 副	南5	長	
常任	栗本 匠 *	ボラ 長	推薦		
常任	野田 武幸 *	ボラ 副	推薦		
常任	奈須 鏡子 *	ボラ 副	推薦		
常任	久保 利行	地域 長	北1	福	
常任	川上 和昭	地域 副	西2-2	福	
常任	塩谷 章	地域 副	北6.7	長	
常任	杉本 隆宏 *	事務 推	推薦		
常任	加納 義久	出納	推薦		
理事	国井 正廣	広報・地域	北6.7	福	
理事	池田 恵子	ボラ・地域	南6	福	
理事	今井 壮六	啓発・地域	柄山	福	
理事	板井 智博	ふれ・地域	西1-1	福	
理事	川瀬 修一 *	ボラ	民生		
理事	柳 勝彦 *	ふれ	民生		
理事	山下 幸子 *	ボラ	民生		
理事	村瀬 賢二 *	啓発	民生		
理事	本橋 和人	ふれ	育成会		
理事	川越 正義 *	啓発	緑風会		
理事	松原 功 *	啓発	長生会		
理事	中島 良忠 *	地域	ゴールド		
理事	森 亀悦 *	ふれ	補導		
理事	三島佐智子 *	地域	推薦		
理事	川尻 和夫 *	広報	推薦		
理事	森 実	啓発	推薦		
理事	三上 和芳 *	ふれ	推薦		
理事	山道八英子	地域	推薦		
監事	横山 政道		北洞	長	
監事	林 敏明 *		推薦		
評議員	渡部圭太郎		体振		
評議員	清水 彩		指導		
評議員	横山 博 *		民生		
評議員	戸高 哲子 *		民生		
評議員	水野 貞夫 *	ボラ	民生		
評議員	佐藤 淑子 *		民生		
評議員	山本貴美佳 *		主児童		
評議員	戸高 孝行 *	ボラ	推薦		
評議員	渡辺 洋子 *	ボラ	推薦		
評議員	上野陽一郎 *	地域	推薦		
評議員	加藤 克彦	啓発	推薦		
評議員	横山 守 *	ふれ	推薦		
評議員	佐藤 幸雄 *	ボラ	推薦		
評議員	宮田 茂之 *	ボラ	推薦		
評議員	赤木 重義 *	ボラ	推薦		
評議員	多田羅絵美	ボラ	推薦		
評議員	高木 一彌 *	ボラ	推薦		
評議員	越本 澄雄 *	ボラ	推薦		
評議員	横山美由記 *	ボラ	推薦		
評議員	三宅 和子 *	ボラ	推薦		

### 広報事業委員会

[担当副会長] 大里 春義 [委員] 後藤 哲夫、今村 守男、国井 正廣、川尻 和夫  
 [連絡先] 383-7695 (後藤)

顧問	古田 澄信	各務原市議会議員			
役職	氏名	委員会	所属		
評議員	佐川 陽章		北1		
評議員	中島 弘人		北2		
評議員	河合 良房		北3		
評議員	曾我 満 *	顧問	南1		
評議員	横山 学		南2		
評議員	北澤 重行		南3		
評議員	岩本 宏隆		南4		
評議員	竹澤 裕		南6		
評議員	溝畑 佐一		柄山		
評議員	小森 茂之		G柄山		
評議員	小野木美詠子		西1-2		
評議員	藤田 智一		西1-3		
評議員	関原 敏一		西1-4		
評議員	鶴飼 芳久		西1-5		
評議員	長谷川広美		西2-1		
評議員	黒川 康徳		西2-2		
評議員	森藤 慎治		西2-3		
評議員	沢木 歩		西3-1		
評議員	大野日津彦		西3-2		
評議員	宮永 純		西3-3.4		
評議員	川上 哲夫		西5		
評議員	横山 節男	地域	北洞		
評議員	斉藤 広務	地域	北2		
評議員	関谷 泰明	地域	北3		
評議員	松原 宏次	地域	北4		
評議員	依岡 節夫	地域	北5		
評議員	山田 邦彦	地域	南1		
評議員	入江 敬太	地域	南2		
評議員	沼波 博	地域	南3		
評議員	浅野ルリ子	地域	南4		
評議員	川久保純一	地域	南5		
評議員	横山 幸代	地域	G柄山		
評議員	大野 雅子	地域	西1-2		
評議員	浅野 桂子	地域	西1-3		
評議員	横山万里代	地域	西1-4		
評議員	藤川真奈美	地域	西1-5		
評議員	森定 晴羅	地域	西2-1		
評議員	足立 暢興	地域	西2-3		
評議員	古閑迫勇一	地域	西3-1		
評議員	伊藤 勝治	地域	西3-2		
評議員	村田 高広	地域	西3-3.4		
評議員	遠渡 博	地域	西5		

氏名 \* = その役職などでの再任を示す。  
 役職 常任 = 常任理事会構成員を示す。

委員会  
 ふれ = ふれあい、地域 = 地域福祉、啓発 = 福祉啓発、広報 = 広報、ボラ = ボランティアハウスの各事業委員会への所属を示す。  
 長 = 委員長、副 = 副委員長を示す。  
 推 = 福祉推進員を示す。

所属  
 長 = 自治会長、福 = 福祉委員、補導 = 少年補導委員、指導 = 少年指導部会、民生 = 民生委員・児童委員、主児童 = 主任児童委員、推薦 = 規約第6条に依る推薦者を示す。

「ふつらのくあしを、あわせに」



### おざき「コスモスの里」平成27年度収支決算書

【収入】 (単位:円)		
項目	決算額	備考
市社協助成金*	220,000	運営費5,000円×44回分
参加者負担金	520,500	300円×延べ参加人数 他
その他の収入*	200,000	自治会連合会7万円、市社協特別助成6万円、尾崎社協7万円、
バスツアー助成金	64,800	市社協より
前年度繰越金など	93,007	繰越金、利息
合計	1,098,307	

\*の合計42万円が2ページ決算報告のD②「ボランティアハウス事業コスモスの里運営費」に相当します。

【支出】		
項目	決算額	備考
運営費	987,272	
食料費	763,779	昼食、お菓子、お茶など
原材料費	29,568	小物づくり・ゲーム材料
事務費	8,799	コピー印刷代
消耗品費	8,328	乾電池、ゴミ袋など
光熱水費	0	
会場借上料	16,000	ふれあい会館使用料
バスツアー費	70,000	バス代、駐車料
その他	90,798	講師謝礼など
備品費	64,585	マイク、スチール棚など
次年度繰越金	46,450	
合計	1,098,307	

「コスモスの里」と「尾崎ミニサロン」は、尾崎社協ボランティアハウス事業委員会が担当しています。どちらも運営ボランティアを募集しています。また、市社協事務局の規定でどちらも決算日が3/31のため、定期総会では決算報告が出来ませんでしたので、この紙面で報告します。



ミニサロン

尾崎社協の各事業では、記録用に写真やビデオ撮影を行い、その様子を地区社協広報やネットに載せますのでご了解ください。

### おざき「コスモスの里」

尾崎中央ふれあい会館で、毎週木曜日に開いているボランティアハウスで、誰でも参加出来ます。参加者も運営ボランティアも一緒になってゲーム、カラオケ、創作活動、健康教室、演芸会、音楽会やクイズなどの用意された活動メニューを楽しめます。時には屋外活動もあります。参加料は300円/回です。

### 尾崎ミニサロン

昨年の11月にスタートしたボランティアハウスです。尾崎中央ふれあい会館、南町集会所、北町集会所、北洞公民館を順次巡回して、毎月おおむね第2月曜日に開いているサロンです。「コスモスの里」のような活動メニューはありません。お茶とお菓子とゲーム(麻雀・囲碁・将棋)を用意して、気楽なお喋りの場を目指しています。参加料100円/回でどなたも参加出来ます。

### 「尾崎ミニサロン」平成27年度収支決算書

【収入】 (単位:円)		
項目	決算額	備考
市社協助成金*	12,000	運営費3000円×4回分
参加者負担金	22,200	100円×延べ参加人数
その他の収入	13,870	借入金、寄付金
前年度繰越金	0	
合計	48,070	

\*運営費1回分は28年度に申請します。

【支出】		
項目	決算額	備考
運営費	42,600	
食料費	18,692	菓子、お茶、コーヒーなど
原材料費	2,156	麻雀台材料費
事務費	5,889	印刷用紙など
消耗品費	2,263	紙コップ、ゴミ袋など
光熱水費	0	
会場借上料	1,600	ふれあい会館使用料11/9
その他	12,000	借入金返却
備品費	5,400	麻雀牌2セット
次年度繰越金	70	
合計	48,070	

「ぬくもりと やすらぎあふれる 我が町尾崎」

## 28年度の主な事業予定

通年	毎週木曜日	ボランタリーハウスおざき「コスモスの里」の開催 尾崎中央ふれあい会館にて、年間44回を予定
通年		各自治会での福祉活動(福祉交流会など) 尾崎ミニサロンの開催(おおむね第2月曜日)、地域行事への協力
5月15日		尾崎福祉講座 広報第62号発行
5~6月		尾崎の福祉を語る会
6~7月		講演会or施設見学会or 介護予防講習会
8月6日		子ども映画館 尾崎夏まつり
9月		広報第63号発行
9月19日		おざき敬老のつどい
9月25日		理事会
10月9日		おざきフェスティバル
10~11月		車椅子体験講習会 講演会or施設見学会 or介護予防講習会
12月3日		尾崎歳末福祉交流会
2月		広報第64号発行
3月12日		理事会
3月26日		定期総会



## 平成27年度決算と平成28年度予算

収入の部				
項目	27年度実績A	28年度予算B	比較 B-A	備考
1前年度繰越金	605,446	469,876	△ 135,570	
2市社協交付金	307,000	320,000	13,000	会費納入額の40%
3市社協メニュー事業助成金	728,408	939,000	210,592	福祉講座、福祉交流会、コスモスの里、広報、子ども映画館など
4市社協助成金	38,830	110,000	71,170	ふれあい会館利用助成など
5尾崎自治会連合会助成金	70,000	70,000	0	「コスモスの里」助成金
6雑収入	83	50	△ 33	利息等
合計	1,749,767	1,908,926	159,159	

支出の部				
項目	27年度実績A	28年度予算B	比較 B-A	備考
1会議費	40,693	40,000	△ 693	総会、各種会議お茶代
2事業費	1,041,143	1,471,900	430,757	
Aふれあい事業	76,297	90,000	13,703	車椅子運搬謝礼、映画代、お菓子代など
B福祉啓発事業	20,631	70,000	49,369	講師謝礼、お茶代など
C広報事業(広報の発行)	159,732	320,000	160,268	「尾崎社協だより」印刷費
Dボランティアハウス事業	432,000	465,000	33,000	「コスモスの里」「ミニサロン」会計へ
①コスモスの里運営費	420,000	420,000	0	市社協助成28万円+連合会助成7万円分を含む
②ミニサロン運営費	12,000	45,000	33,000	28年度予算は市社協助成39000円分含む
E地域福祉事業	287,035	456,900	169,865	福祉交流会助成、尾崎歳末福祉交流会
F尾崎自治会連合会等共催事業	65,448	70,000	4,552	福祉講座、福祉を語る会、敬老のつどい、フェスティバルなど
3助成費	30,000	30,000	0	北洞長生会2万円、少年指導部会1万円
4賃貸料	41,811	45,000	3,189	ふれあい会館使用料
5事務費	126,244	60,000	△ 66,244	印刷用紙、インク代、封筒、ラベルシートなど
小計	1,279,891	1,646,900	367,009	
予備費(次期繰越金)	469,876	262,026	△ 207,850	
合計	1,749,767	1,908,926	159,159	

尾崎社協の平成27年度会員は、前年度とほぼ同じ1,524世帯で、納入された会費は767,500円でした。この内の40%(307,000円)が市社協から地区活動費として尾崎社協に交付されました。社協会費は一口500円/年・世帯です。平成28年度の会員(会費)募集は、8~9月に各自治会のお世話で行われますので、よろしくご協力ください。

「夢のある 明るいまちは 福祉から」